



奈良県感染症情報

令和8年第18週(4月27日～5月3日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健環境研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 海外へ渡航された方へ - 旅行後の健康チェック -
- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	7.54	(8.63)	➡	➡	➡	⬆
2	A群溶連菌咽頭炎	5.08	(4.08)	⬆	⬆	↗	⬇
3	突発性発しん	0.63	(0.29)	⬆	➡	⬆	⬇
4	新型コロナウイルス感染症	0.62	(0.62)	➡	➡	↗	➡
5	インフルエンザ	0.33	(0.33)	⬇	⬇	⬇	⬇

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **⬆**急増、**⬆**増加、**↗**やや増加、**➡**横ばい、**↘**やや減少、**⬇**減少

◆ 県内概況 ◆

第18週の感染性胃腸炎の定点当たり報告数は7.54と、前週(8.63)から減少しましたが、中和保健所管内西部地域(13.60)で高い値を示しています。感染性胃腸炎は、多くがノロウイルスやロタウイルスなどのウイルス感染が原因ですが、気温が上昇する時期は細菌感染によるものにも注意が必要です。しっかりと手洗いをすることや衛生的な食品の取り扱いを心がけましょう。

A群溶連菌咽頭炎の定点当たり報告数は5.08と、前週(4.08)より増加しています。特に中和保健所管内西部地域(8.20)と郡山保健所管内(8.40)で高い値を示しており、今後の動向に注意が必要です。

突発性発しんの定点当たり報告数は0.63と、前週(0.29)より増加しています。突発性発しんは、乳児期に感染することが多く、突然の高熱と解熱前後の発疹が特徴です。はじめは高い熱が出るだけで突発性発疹かどうかわかりませんので、早めに医療機関を受診しましょう。

❖ 海外へ渡航された方へ - 旅行後の健康チェック -

海外旅行から帰ってきて、下痢などの胃腸症状、皮膚の異常、咳、発熱などの体調不良を訴える方は、全旅行者の数十パーセントに及ぶと言われています。海外旅行後の体調不良には、思わぬ感染症が潜んでいる可能性がありますので、早めに医療機関を受診しましょう。医療機関の受診にあたっては、厚生労働省検疫所ホームページ(FORTH)のチェックシート(<https://www.forth.go.jp/useful/attention/pdf/29.pdf>)を参考に情報を整理し、医師に伝えましょう。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

幼児のhMPV感染症が増えている。

基礎疾患に喘息を持つ者は夜間の咳発作が重度となり病院紹介となっている。

溶連菌感染症は少数だが続いている。小学生高学年の咽頭痛が増加。

COVID-19、インフルエンザはない。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

全体として感染症は少ない状況である。感染性腸炎はやや減少傾向にある。

溶連菌感染症およびヒトメタニューモウイルス感染症は散見される。

インフルエンザA/BおよびCOVID-19の発生は確認されていない。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 8 年 第 18 週 4 月 27 日 ~ 5 月 3 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ/COVID-19定点数	42	11	9	9	9	4	
インフルエンザ	14 (0.33)	3 (0.27)	1 (0.11)	1 (0.11)	9 (1.00)		
新型コロナウイルス感染症	26 (0.62)	3 (0.27)	8 (0.89)	7 (0.78)	6 (0.67)	2 (0.50)	
小児科定点数	24	6	5	6	5	2	
RSウイルス感染症	6 (0.25)	1 (0.17)		1 (0.17)	4 (0.80)		
咽頭結膜熱	6 (0.25)	2 (0.33)		3 (0.50)	1 (0.20)		
A群溶連菌咽頭炎	122 (5.08)	30 (5.00)	42 (8.40)	9 (1.50)	41 (8.20)		
感染性胃腸炎	181 (7.54)	34 (5.67)	42 (8.40)	30 (5.00)	68 (13.60)	7 (3.50)	
水痘	5 (0.21)	1 (0.17)	2 (0.40)	1 (0.17)		1 (0.50)	
手足口病	2 (0.08)		1 (0.20)	1 (0.17)			
伝染性紅斑	3 (0.13)		1 (0.20)	1 (0.17)	1 (0.20)		
突発性発しん	15 (0.63)		3 (0.60)	2 (0.33)	10 (2.00)		
ヘルパンギーナ	1 (0.04)				1 (0.20)		
流行性耳下腺炎	1 (0.04)	1 (0.17)					
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	4 (0.40)		1 (0.33)	3 (1.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎	3 (0.50)				3 (3.00)		
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核3件(奈良市1、中和1、郡山1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	急性脳炎1件(中和1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(中和1) 多剤耐性緑膿菌感染症1件(郡山1) 梅毒1件(郡山1)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	0	新型コロナウイルス感染症	3
---------	---	--------------	---

❖ 急性呼吸器感染症 (ARI) ❖

保健所別 報告数	奈良県		北部		中部		南部						
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野								
定点数	42	11	9	9	9	4							
急性呼吸器 感染症	1752 (41.71)	343 (31.18)	379 (42.11)	475 (52.78)	444 (49.33)	111 (27.75)							
年齢別													
年齢	0歳	1~4	5~9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計
男	81	372	164	74	39	23	18	26	23	13	23	23	879
女	86	360	138	53	25	31	45	36	28	16	33	22	873

❖ 第18週のトピックス ❖

「国外航行中のクルーズ船におけるハンタウイルス感染症事例について」の報道発表資料(2026年5月6日)(厚生労働省HP)
<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001697960.pdf>

上段:報告数 / 下段:定点当たり報告数 報告数÷定点数

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男							1	3				2	1	1		1					9	5788	
	女							3	1			1											5	5544
新型コロナウイルス感染症	男			1					1			3		3	1							1	10	248
	女			1	4			1	2				4					1		2	1		16	313
RSウイルス感染症	男	1	1	1	1																		4	205
	女			1	1			1															2	173
咽頭結膜熱	男			3			1																4	65
	女		1	1																			2	47
A群溶連菌咽頭炎	男			1	4	9	5	9	6	9	7	3	10	1									64	622
	女			5	5	5	4	6	6	8	5	3	6	2	3								58	410
感染性胃腸炎	男	1	9	20	20	10	2	9	7	5	2	6	5	1	1								98	1477
	女		8	19	18	9	4	7	2	3	2	3	5		3								83	1214
水痘	男						1					1											2	71
	女											1											3	48
手足口病	男			1																			1	11
	女			1																			1	8
伝染性紅斑	男										1												3	11
	女			1	1																		3	23
突発性発しん	男			5	2	1																	8	72
	女			5	2																		7	60
ヘルパンギーナ	男				1																		1	2
	女																						1	3
流行性耳下腺炎	男											1											1	7
	女																						1	8
急性出血性結膜炎	男																							2
	女																							2
流行性角結膜炎	男											1					1	1					3	23
	女																		1				1	33
細菌性髄膜炎	男																							3
	女																							1
無菌性髄膜炎	男																							6
	女																							6
マイコプラズマ肺炎	男			1					1														1	12
	女																						2	12
クラミジア肺炎	男																							
	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																							3
	女																							2

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

